

## 科目ページの見方

教科の名前です。

稔ヶ丘では「国語」「地歴・公民」「数学」「理科」「保健体育」「芸術」「外国語」「家庭」「情報」「商業」の他、「総合」「総合的な探究(学習)の時間」があります。

科目の名前です。どの曜日・時間でも、同じ科目なら同じ内容です。

その科目を修得した時得られる単位数です。  
1単位 = 1週間の授業時間が1時間です。

もくじと連動しています。履修できない年次には「-」が書かれています。  
4年次について「～15期生」と「16期生～」で異なる場合、注意書きがあります。

| 教科      | 科目名                                                                                                                                                                                                           | 単位数 | 履修の種類 | 授業形態 | 定員 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|------|----|-----|-----|-----|-----|
| 国語      | 現代の国語                                                                                                                                                                                                         | 2   | 必修    | 講義   | —  | ▽   | 再   | 再   | 再   |
| 学習目標    | <p>「必修」「選択必修」「学校必修」「学校必登録」「自由選択」のいずれかが書かれています。</p> <p>講義：主に座学のこと。<br/>演習：プリントや問題集などを利用する。レポート作成など。<br/>実習：パソコン実習、実験、実技、製作、調査、研究、体験活動など。</p> <p>1講座(1クラス)の定員人数です。<br/>必修(選択必修・学校必修含む)の場合、「-」と書いてある場合があります。</p> |     |       |      |    |     |     |     |     |
| 主な学習計画  | <p>教科書や副教材が書かれています。同じ科目でも、年度が違えば教科書が変わっている可能性があります。学校独自のプリントを配布する場合もあります。</p>                                                                                                                                 |     |       |      |    |     |     |     |     |
| 教科書副教材等 | <p>50 大修館 現国 707 『新編 現代の国語』(大修館書店)<br/>『新編 現代の国語 学習ノート』(大修館書店) その他、ドリルなどの副教材(未定)</p>                                                                                                                          |     |       |      |    |     |     |     |     |
| 留意事項    | <p>○「現代の国語」は卒業までに2単位<br/>○「国語総合」を履修済みの生徒は履修しない<br/>○学習計画は変更の可能性あり。</p> <p>卒業に必要な条件や教科担当からの要望、教材費について、学習に必要な用具など履修する上で重要な内容が書かれています。</p>                                                                       |     |       |      |    |     |     |     |     |
| 評価の方法   | <p><input checked="" type="checkbox"/> 出席状況 <input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出 <input checked="" type="checkbox"/> 定期考査</p> <p>以上の点を総合的に評価する。</p>          |     |       |      |    |     |     |     |     |
| 履修条件    | <p><input type="checkbox"/> 「国語総合」を履修していない。</p>                                                                                                                                                               |     |       |      |    |     |     |     |     |
| セルフチェック | <p><input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項</p>                                                                                                                                                                    |     |       |      |    |     |     |     |     |
| オススメ図書  | <p>『読解力を身につける』</p>                                                                                                                                                                                            |     |       |      |    |     |     |     |     |

- ☐ この科目を履修するために必要な条件が、明記されています。 ※ 必ず読むこと
- ☐ セルフチェックには現在の年次の確認や履修の条件などがクリアできているかのチェック項目が書かれています。
- ☐ 留意事項には重要な事柄が書かれています。必ず読み、十分理解したうえでチェックをしましょう。
- ☐ 全てにチェックがいたら履修できます。

このシラバスは令和7年度のもので。

現在の年次より、1年次上がる生徒がほとんどです。下記対照表の“来年度の年次”で確認しましょう。

必修(選択必修含む)科目は、履修が認められなかった場合、翌年度以降再度登録が必要です。(再履修)

“現在の年次”とは、令和6年度現在の年次のことです。新入生は「令和7年度新入生」と書かれています。

“履修見込み”とは、“令和6年度に授業登録していて、年度末に履修が認められる見込み”のことで。

履修の条件に“履修済み(または見込み)”が含まれている場合、履修できなければ登録を変更しなければいけません。

年次・入学年度・期生対照表 (令和6年度現在)

| 現在の年次 | 来年度の年次 | 入学年度      | 期生    |
|-------|--------|-----------|-------|
|       | 1 年次   | 令和7 年度入学生 | 19 期生 |
| 1 年次  | 2 年次   | 令和6 年度入学生 | 18 期生 |
| 2 年次  | 3 年次   | 令和5 年度入学生 | 17 期生 |
| 3 年次  | 4 年次   | 令和4 年度入学生 | 16 期生 |
| 4 年次  |        | 令和3 年度入学生 | 15 期生 |
|       |        | 令和2 年度入学生 | 14 期生 |

しっかり読み、分からないことがあれば先生方に相談し、履修登録をしましょう。

